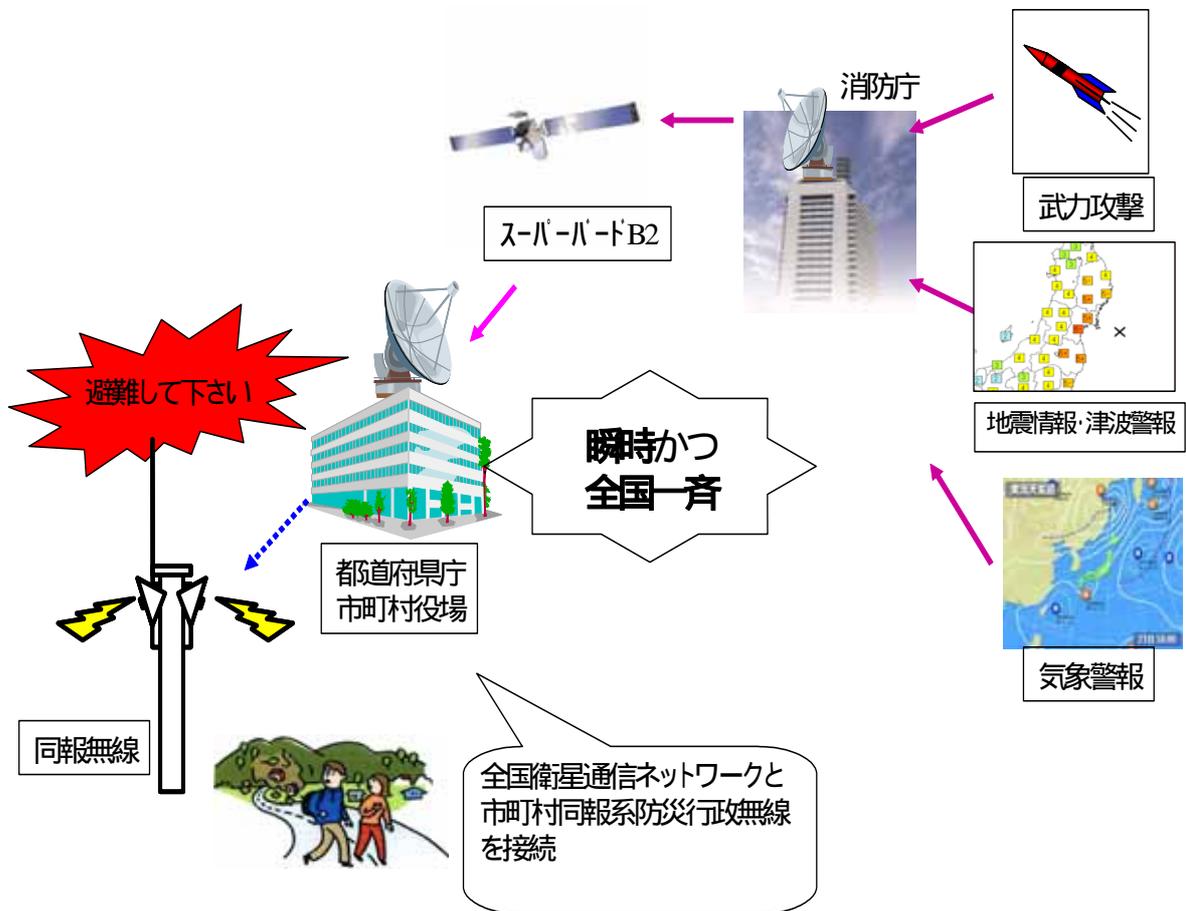


全国瞬時警報システム（J-Alert）について

1 事業内容

津波警報、気象警報、武力攻撃の警報等の即時対応が必要な情報を、市町村防災行政無線を用い、全住民に瞬時かつ一斉に伝達するシステム。



2 整備状況及び今後の方針

今年度は30団体で実証実験し、標準システムを完成。

システムの構築のためには受信機と自動起動装置の整備が必要。(総額約104億円)

全国瞬時警報システム（J-Alert）について

- 1 . 自然災害（地震・津波や気象災害）に関する警報等や、弾道ミサイル攻撃の警報を、瞬時かつ確実に、国民に伝達するためには J-Alert の整備が不可欠。
- 2 . J-Alert は、防災行政無線を通じ、瞬時かつ自動的に、住民の避難を呼びかけ、住民被害を格段に軽減することが可能。
- 3 . 国民保護は、18 年度中に各市町村において国民保護計画が策定され、国全体の本格的な準備態勢が完了。
J-Alert は、これらを運用面から支えるものとなる。